

平成29年度ホタテガイ採苗情報（第11報）

平成29年6月28日

発行：岩手県水産技術センター
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
 関係漁業協同組合



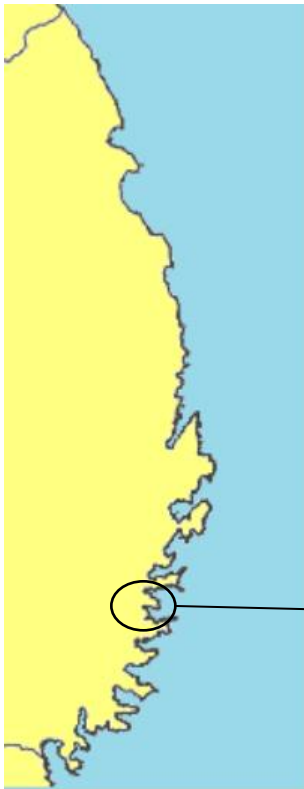
稚貝の付着は終盤に入りました。

< 調査結果の概要 >

- 唐丹湾での水深10m層の水温は13.1℃、透明度は11.5m（6月27日）。
- 唐丹湾の小型ラーバの出現数は91個/m³（前回87個/m³）、大型ラーバの出現数は11個/m³（前回40個/m³）。
- ホタテガイ付着稚貝数は292個/袋（15日間）で、一週間当たりに換算すると136個/袋と前回の309個/袋よりも減少し、付着直後の割合も4%まで低下したことから、付着は終盤に突入。

< 北海道の状況（6月13日発行 第2回噴火湾ホタテガイ情報） >

ホタテガイの付着が始まっており、6月中～下旬にかけて、まとまった付着が見込まれる。



唐丹 6/27 13.1℃
 91個/m³、11個/m³
 6/12～6/27 292個/袋

調査点 調査日 水深10m層水温
 ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果
 (国土地理院地図 国土地理院HPより)

今期の採苗情報は今回で終了となります。
 7月下旬に付着状況調査を行い、臨時採苗情報を発行する予定です。

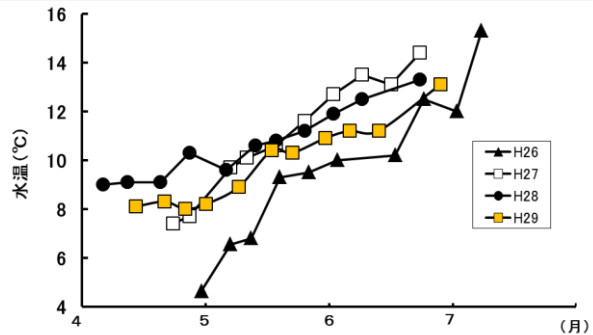


図2 唐丹湾における水深10m層の水温

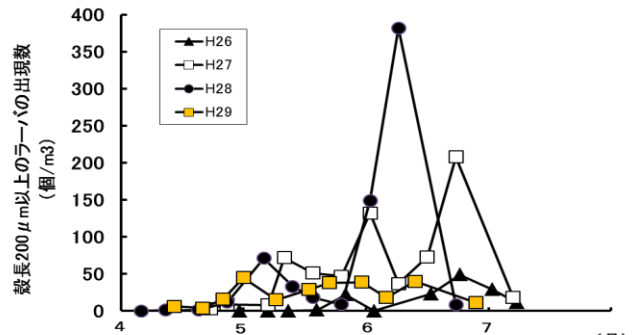


図3 唐丹湾におけるホタテガイラーバ出現数

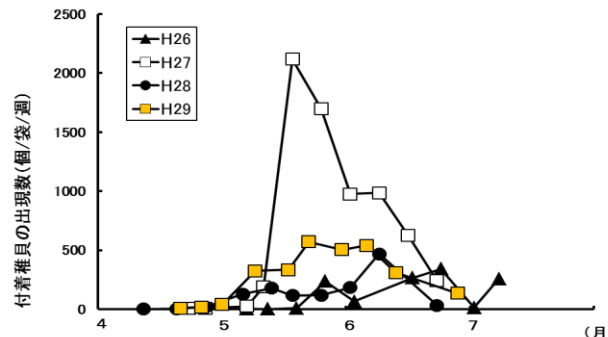


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ付着稚貝数